

Mizuho Bangkok Daily Market Report

Dated of 2022/01/24

Forex

	Close	CHANGE
USD/THB	32.97	0.06
JPY/THB	0.2901	0.0015
USD/JPY	113.68	-0.43
EUR/THB	37.41	0.17
EUR/USD	1.1344	0.0032
USD/CNH	6.341	-0.0036
SGD/THB	24.50	0.006
AUD/THB	23.68	-0.11
USD/INR	74.43	-0.08
USD Index	95.64	-0.09

Bond

	Close	CHANGE
5Y (THB)	1.458	-0.033
10Y (THB)	2.170	-0.026
5Y (USD)	1.557	-0.029
10Y (USD)	1.758	-0.046

Commodity

	Close	CHANGE
GOLD	1,831.8	-10.8
WTI (Oil)	85.14	-1.76
Copper	9,941.0	-49.0

Stock

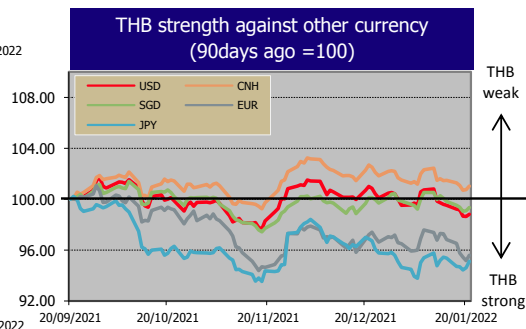
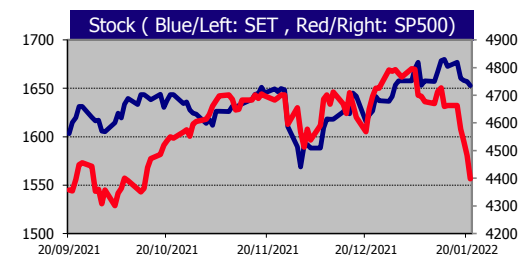
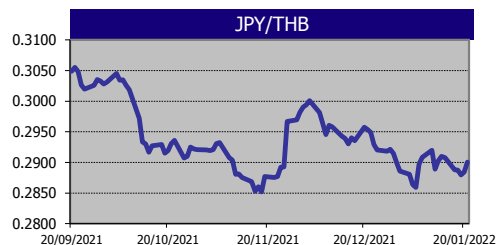
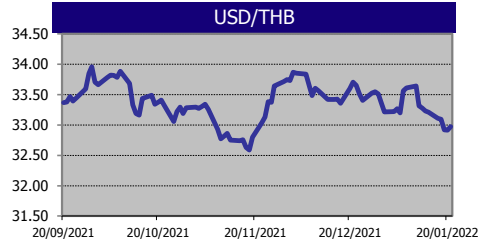
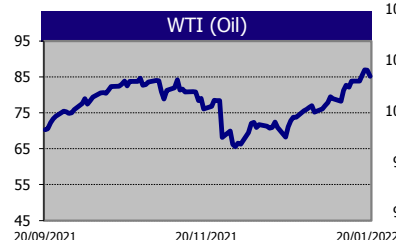
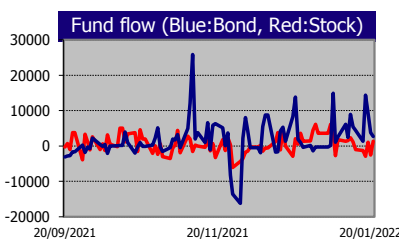
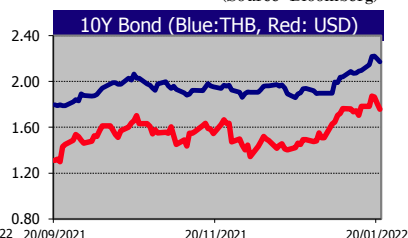
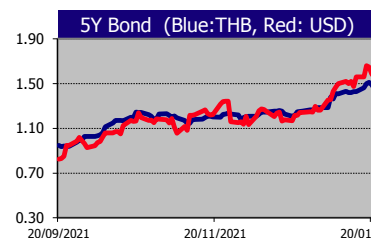
	Close	CHANGE
SET (TH)	1,652.73	-4.23
NIKKEI (JP)	27,522.26	-250.67
DOW (US)	34,265.37	-450.02
S&P500 (US)	4,397.94	-84.79
SHCOMP (CN)	3,522.57	-32.49
DAX(GER)	15,603.88	-308.45

Fund Flow (Overseas Investors)

	Close	CHANGE
Stock net flow	1,294	3857.6
Bond net flow	2,687	-1109.0

*compared with previous day

(Source: Bloomberg)



Yesterday's market summary

●ドルパーツ

21日のドルパーツは33パーツ近辺で取引開始。翌週に控えたFOMCへの警戒感からか、パーツを含めてアジア新興国通貨は全般的に軟調。ドル買いが強まるタイミングあったが、ドルパーツの上値は限定的だった。海外時間、FOMCを前に米債売りが弱まり、米金利が低下する中でドルパーツは小幅下落して33パーツを割り込むが、週末を前に積極的にパーツが買われることはなく、32.97レベルで引けた。

●ドル円その他

21日のドル円は114円前半で取引開始。日経平均が寄り付きから大きく下げ、連日の大幅安となったためにリスクオフでの円買いから113.60台まで下落。その後は日経平均が下げ止まったことでドル円は反転し、アジア時間終盤には114円近辺まで戻した。海外時間、米金利の低下と米株安が再び重なりドル円は再び下落。113.68レベルでNY時間を終えた。

Bangkok Dealer's Eye

今週は明日25日から1月FOMCが開催されます。利上げ幅の拡大や年内利上げ回数の増加など、FRBの金融政策が更にタカ派傾斜するのでは？との警戒感も強く、それが米株安の要因になっていると思います。しかし、FRBが株価に配慮する義務はないものの、強く且つ早期に市場に利上げを意識させすぎても、それは市場の不安定化を強くすることになってしまうため、一部参加者が懸念しているほどタカ派傾斜の内容にはならないと個人的には考えています。原油先物価格は2014年10月ごろと同レベルの高い水準にあり、物価上昇への影響は供給サイド要因と共に強いですが、FRBとしては直近のCPIが予想を大きく上回るような結果にならなかったために、3月まで今しばらく物価上昇圧力の持続性や強さを確認したいというところではないでしょうか。今回のFOMCでは利上げを織り込ませるような内容に留めることがメインと思われますが、FOMC前後での米金利の動きやそれを受けたリスク資産の動きには注意が必要と考えます。(鈴木)